

第2回大楠幼稚園関係者連絡会会議録

日 時 令和4年(2022年)4月28日(木) 13:00~14:00

場 所 大楠幼稚園 2階プレイルーム

出席者等 保護者、町内会関係者、学校関係者 計6人

教育委員会事務局 古 谷 久 乃(教育総務部 部長)
米 持 正 伸(学校教育部 部長)
飯 田 達 也(教育政策課 課長)
大 堀 圭 輔(教育政策課 主査)
丸 山 昇 悟(教育政策課 担当者)
渡 辺 真 也(教育指導課 主査指導主事)

発言内容

(参加者)

今後、需要が増えて、入園者数が増えた場合でも閉園することは変わらないのでしょうか。

(教育委員会事務局)

閉園については、すでに教育委員会で決定をしているため、今後、入園者数が増えた場合でも、変わりません。

(参加者)

大楠幼稚園の園児募集ポスターの掲示期間が短いように思います。これは、閉園が決まっているため短いのでしょうか。

それに比べて、私立幼稚園の園児募集ポスターはよく見かけます。

(教育委員会事務局)

私立幼稚園を含めた各幼稚園では、ポスターによる新入園児募集の掲示期間が決まっているため、その期間に合わせて掲示しています。新入園児の募集開始時期も県の規定に沿って行っています。

私立幼稚園では、随時募集も行っているため、大楠幼稚園の新入園児募集ポスターとは種類が異なるのではないのでしょうか。

(参加者)

幼児教育が無償化になる時には、閉園を考えていたのでしょうか。

(教育委員会事務局)

閉園については、閉園を決定した平成 27 年度以前から検討していました。

(参加者)

募集による入園児を増やす努力をする予定はなかったのでしょうか。

(教育委員会事務局)

これまでどおりの募集手順に従って、入園児を募集していました。

(参加者)

在園児に対して、充実した教育活動を送るための意見交換はできるのでしょうか。

(教育委員会事務局)

このような場で発言していただくか、もしくは、大楠幼稚園園長に言っていただければと思います。

(参加者)

以前は、大楠幼稚園と大楠小学校との運動会で交流がありましたが、現在は、コロナ禍のため開催できていないため、できれば復活してほしいです。

(参加者)

閉園時期について、説明資料では、令和 5 年度末閉園と令和 6 年度末閉園の 2 つの提案が出ていますが、保護者からは、5 年間は残したいという意見が出ています。双方の意見を交えた閉園時期にすることは可能でしょうか。

5 年後に閉園とし、その 5 年間で募集をかけるやり方はできないのでしょうか。

(教育委員会事務局)

説明資料に記載されている閉園時期は決定ではないですが、仮に閉園時期を 5 年後に延ばしたとしても、5 年後の園児に下の子がいた場合、地域の方、保護者等で再びこのような会を開催しなければならず、繰り返しになってしまうことが予想されます。

大楠幼稚園の閉園については、長年検討してきた経緯もあるため、どこかで線引きが必要となってきます。今は、その段階になっているのではないかと考えています。

また、これから幼稚園、保育園の入園を検討している保護者が検討する時間が必要であると考えています。令和 5 年度末閉園では急すぎますが、令和 6 年度末閉園であれば、未就園児保護者が 2・3 年保育を検討する時間が確保できると考えています。

大楠連合町内会回覧チラシや未就園児の保護者説明会で周知を行い、令和4年11月の募集までの期間でご検討いただきたいと思います。

(参加者)

大楠幼稚園保護者で、広報新聞を作成しており、園の活動等を紹介しています。その中で、今回の連絡会で出された意見等の内容を記載してよろしいでしょうか。

(教育委員会事務局)

掲載していただいて構わないです。

(参加者)

保護者と町内会の心情としては続けてほしいです。頑張っただけで周知すれば園児が集まるのではないかという気持ちも分かります。しかし、園児数が減少する現状を見た場合、維持できないことは確かです。納税者の立場からすると、閉園するタイミングなのかなと思います。

保護者の気持ちも分かりますが、町内会長としては、大楠幼稚園の建物を有効利用し、学童クラブが困っているのであれば、学童クラブとして児童が利用したほうがよいのではないかと思います。

大楠幼稚園を卒園した子を持つ保護者は、学童クラブに使ってほしい気持ちもあると思います。その辺も踏まえて、そろそろ考える時期なのではないでしょうか。その辺をもう少し皆さんで話し合っただけでどちらがいいのか考える時間があると思います。

跡地利用について、気持ち良く応援できるパターンを作ってもらえばいいです。このまま朽ち果てても困ります。

地域に対してこんな有効なやり方があるのかと思うようなことをどんどん提案してもらった方がいいのではないのでしょうか。

大楠連合町内会回覧チラシが5月上旬に回覧され、賛成と反対の意見が出てきて、より良くなるのではないのでしょうか。

(教育委員会事務局)

学童クラブは、留守家庭児童のみ対象で有料ですが、放課後子ども教室は、全児童が対象で無料となっています。この放課後子ども教室を市内の全小学校に設置しようとしています。

しかし、大楠小学校は教室数に余裕がないため、学童クラブと放課後子ども教室が学校に設置できない状況となっています。現在、両方設置している学校は、鷹取小と荻野小のみとなっています。

大楠幼稚園のスペースを利用できれば、両方設置できます。今後、大楠幼稚園の園児が大楠小に進むことも踏まえて、地域のニーズとして何が望ましいかという視点で考えていただければと思います。

(参加者)

青少年の家とボランティアセンター、できれば、老人福祉センターも大楠幼稚園に移したいと思います。そうすることで、子どもと高齢者の交流が生まれます。

過去には、大楠連合町内会で老人福祉センターと学童クラブと青少年の家を大楠幼稚園に持ってきたらどうかと考えたことがあります。

(参加者)

在園中でも、高齢者との交流はぜひやってもらいたいです。

跡地利用についての話し合いはこれから行うのでしょうか。

(教育委員会事務局)

かなり壮大な話になっているため、今この場で可否については言えません。

意見をいただいて、行政として何ができるのかという話を進めていきたいと考えています。今回出された意見は持ち帰らせていただきます。

(参加者)

人数が少ない4歳児の在園児が心配です。

閉園するにしても、大楠幼稚園で良かったなと思ってもらいたいです。

(参加者)

大楠幼稚園は、卒園した子を持つ親からの評判がよく、人気もあります。しかし、現状は難しいです。

跡地利用について、どんどん提案していきたいです。

(参加者)

関係者連絡会の中で、このような希望が出ているということを説明会の中で言ってほしいです。そうすることで、閉園というネガティブな気持ちにならないのではないのでしょうか。

(教育委員会事務局)

すでに、大楠連合町内会回覧チラシに第1回の関係者連絡会で出た主な意見を記載しています。次回以降の回覧についても今日出た意見の主なものも紹介するように考えています。これからの未就園児の保護者の説明会等の中でも出された意見をご紹介させていただきたいと考えています。

(教育委員会事務局)

在園児のご心配をされているかと思います。現在、最大限の教育効果が出るように

色々な取り組みを工夫して行っていますが、教育委員会としてもできる限りのバックアップをしていきたいと思えます。

また、他の私立こども園は大楠幼稚園の状況を知っており、私立こども園から交流をさせてもらいたいという話もいただいています。みんなで大楠幼稚園を支えていきたいと思えます。

(参加者)

大楠連合町内会回覧チラシに記載されている、第1回関係者連絡会で出た意見のとおりだと思えます。時代の流れに逆行することをしてしていると、だんだんつまらないものになるし、考え方を変えてよりよい方向に考えるべきだと思えます。

長坂から大楠幼稚園に通っている子どもはいません。ということは、ここは、芦名幼稚園ということになります。市と長坂ごみ処理施設対策協議会との協定書で、幼稚園のことを触れているのに、なぜ長坂に幼稚園がないのかという人もいますが、そんなこと言っても仕方がないため、幼稚園との関連性はないものとしています。

荻野小には、学童クラブがあり、たくさんの児童が利用しています。大楠幼稚園に学童クラブを入れることはプラスになる案だと思えます。そのように皆さんで考えていただいたらどうかと思えます。大楠幼稚園保護者の意見は大事にしなければならないと思えます。

事務連絡

(教育委員会事務局)

次回の大楠幼稚園関係者連絡会は6月を予定しています。

また、次回の関係者連絡会の前に、大楠幼稚園の保護者全員から意見を聞く場を設けたいと考えています。今後、未就園児保護者向けの説明会、大楠連合町内会回覧チラシの回覧による意見等の結果を踏まえて、保護者全員にご説明し、意見をいただき、その内容を踏まえて教育委員会で検討している内容を次回の関係者連絡会でご報告する予定です。

保護者全員への説明会は5月末から6月中に行いたいと考えていますので、今後、大楠幼稚園園長をとおして日程調整をしたいと考えています。

以上